CLO資格認定講座　シラバス（2017年12月時点）

■ＣＬＯプログラムのステップ

CLO資格認定講座はCD、ADHD、Hoarding、Agingの4つの分野において2段階（レベル1、2）及び受講条件を満たした上で最終段階（レベル3）というプログラムで構成されています。
プログラム編成は一定の期間をもって再編成される場合があります。
各講座の受講方法の説明、受講確認、質問等は受講申し込み後にご案内するビジネスチャットツール「チャットワーク」上のCLO受講者専用グループで行います

レベル１

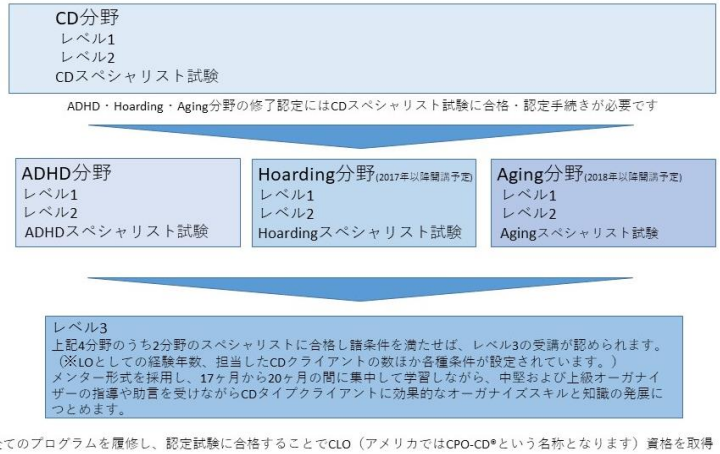
4つの分野（CD、ADHD、Hoarding、Aging）ごとに必修講座6単位を履修し、修了申請をすることでレベル1の修了証を取得することができ、レベル2の受講が認められます。（1単位約1時間程度の講座です。単位は3年間有効です。）

レベル２

4つの分野（CD、ADHD、Hoarding、Aging）ごとに必修講座6単位を履修し、認定試験に合格することでレベル2の認定資格であるCDスペシャリスト、ADHDスペシャリスト、Hoardingスペシャリスト、Aging スペシャリストの資格を取得することができます。

スペシャリスト認定

認定試験は、協会の年次総会（カンファレンス）の日程で年に１回実施されています。
2つのスペシャリストに合格し諸条件を満たせばレベル3の受講が認められます。（※LOとしての経験年数、担当したCDクライアントの数ほか各種条件が設定されています。）



レベル３

CD分野を深く理解しているライフオーガナイザーを対象に、17ヶ月から20ヶ月の間に集中して学習しながら、実際の現場でその内容を応用していただくための講座です。
全てのプログラムを履修し、認定試験に合格することでCLO（アメリカではCPO-CD®という名称となります）資格を取得することができます。

■受講に関わる費用について

□受講開始時にかかる費用

1）Basic CDのテキストをお持ちの場合　**￥86,400**　（内訳：ICD入会年会費＄440（約￥50,000）＋受講料￥30,000＋消費税￥6,400）
2）Basic CDのテキストを持っていない場合　**￥87,696**　（内訳：ICD入会年会費＄440（約￥50,000）＋受講料￥30,000＋消費税￥6,400＋テキスト代¥1,296）
3）すでにレベル1を受講し、修了認定を受けている方（現在非ICD会員）　**￥64,800**　（内訳：ICD（再）入会年会費＄440（約￥50,000）＋受講料￥10,000＋消費税￥4,800）

□受講後にかかる費用

各分野ごとに	費用
レベル１修了申請料	**¥17,280** 内訳：認定料＄114(約￥13,000)＋修了証発行料￥3,000＋消費税￥1,280
スペシャリスト受験申請料	**¥18,360** 内訳：受験料＄149（約￥17,000)＋消費税￥1,360
スペシャリスト認定料(試験合格後)	**¥18,360** 内訳：認定料＄120（約￥14,000)＋認定証発行料￥3,000＋消費税￥1,360

例）各分野スペシャリスト認定までにかかる費用
54,000円（※）
（レベル1修了申請 17,280円　＋　スペシャリスト受験 18,360円　＋　認定料 18,360円）

※CLO資格認定講座受講はICD会員であることが必須であり、ICD会員更新を行う限り追加の受講料は必要ありません。

（ICD会員年会費・カンファレンスは別途参加費が必要です。）
※2017年12月現在、ICD　新規入会年会費は$440、更新年会費は$430となっています。
※ICDへの申請にかかる費用（ドル）のため、料金の改定、為替により変動する場合があります。

Copyright © 2011-2018 Japan Association of Life Organizers. All Rights Reserved.

各分野の講座の動画・音声プログラム(各プログラム約1時間程度)を視聴したのち、受講確認ページでの設問への回答、担当講師による確認をもって受講修了となります。

■CD分野

課題本	CDクライアントの基礎知識	一般販売なし
	ICD本上巻	https://www.amazon.co.jp/dp/4904934091/
	〃　下巻	https://www.amazon.co.jp/dp/4904934121/
レベル	タイトル	学習の目的
レベル1 (6単位)	Basic CD（CD = Chronic Disorganization：慢性的に片づけられない状態の基礎知識）	慢性的に片づけられない状態(ＣＤ)であるかどうか、どのように判断すればいいのでしょうか。本講座では、ＣＤの基準、ＣＤ状態のクライアントの特徴、ＣＤ状態の人々と関わるプロのオーガナイザーの為の基礎的な手法やテクニックを学びます。
	Boundaries and Ethics（仕事の範囲と道徳倫理）	本講座では、ＣＤのクライアントと仕事をする際に、仕事の範囲を確立し、それを維持することの重要性について学びます、また、道徳倫理についても重要視します。
	Establishing successful client relationship（クライアントとの成功する関係づくり）	本講座では、プロのオーガナイザーおよび関連分野に携わる専門家を対象に、仕事の準備そして心構えの大切さについて学びます。クライアントの「聞く力」を育てながらどのように指導するのか、また、オーガナイザーがプロセスを先導する重要性を学びます。
	Introduction to Life Transitions（人生における転機についての基礎知識） ※レベル２から移行	人生の過程において、私達は予想できる・できない多くの困難に遭遇します。いかなる変化もストレスを生み出しますが、片づけられない状態の人々にとっては、ストレスに圧倒されてしまうこともあります。変化に対応しようとしている人々にとって、このストレスは非常に困難なものになります。本講座では典型的かつトラウマになりえる人生の転機について学び、クライアントにどう影響するのか議論していきます。
	Introduction to Learning Styles（学習様式に関する基礎知識） ※レベル２から移行	本講座では、学習様式の概要、個人の学習様式を知る目的、学習様式に関する様々な理論の概要を学びます。さらに、学習障害(ＬＤ)に関しても少し触れながら、「学び方の違い」について学習します。
	Brain Injury and ADHD（脳損傷とAD/HD～欠陥か才能か？）	第二次AD/HD(事故によるADHD)と共に生きることについて、ADHDをより理解し人々から誤解されがちなことを学び、悲惨な状況からADHDの問題解決に向けて、ADHDのクライアントと仕事をするにあたって準備対策する内容を学びます。
レベル2 (6単位)	Heirs of the Chronically Disorganized（CD＝慢性的に片付けられない状態のクライアントの遺産整理）	誰がクライアントかを判断しやすくなる。ＣＤの故人からの遺産・遺品に対応しやすくなる。相続人がＣＤの故人の長所と短所を受け入れやすくなる。オーガナイザーが相続人の反応について理解し、対応しやすくなる。オーガナイザーとクライアントとの関係の領域がはっきりする。
	Walk in Their Shoes!（高齢者の立場になって考える）	高齢化を理解するための対話式ワークショップ オーガナイズの作業（分類、清掃、ダウンサイズ）でシニア世代をサポートしたいと考えている方々、まずクライアントが直面しているチャレンジとは何かを理解すると効果的です。
	Advanced Chronic Disorganization: A Brief Outline　CD（慢性的に片づけられない状態）に関する知識と概要　上級編 ※ADD分野から移行	•CDは神経生物学的な違いが原因である。 •CDクライアントとの経験・手法は、クライアント全員に効果がある。
	ノンバーバルコミュニケーション (ADM-245) ※ADD分野から移行	非言語コミュニケーションの意味が明確になる • 非言語コミュニケーションがクライアントとの関係にどう影響するかを理解できる • 非言語コミュニケーションにおいて感情がどういう役割を持つかを理解できる • 非言語で表現されるヒントを読み取るための要素を識別できる • 本講座で説明されている、7 つの非言語コミュニケーションのタイプを理解できる • 特定の手法を使って、コミュニケーション能力を高めることができる
	高齢者の引越・ダウンサイジングのオーガナイズをサポートする方法 ※ADD分野から移行	オーガナイザーが高齢者やその家族をダウンサイズやオーガナイズや転居の際にサポートできるように理解を深めます
	Navigating the CD Client～慢性的に片づけられないクライアントに接する際の心構え	・ 慢性的に物が散乱した状態とは何かを理解する ・ CD状態のクライアントに接するためのツール ・ CD状態のクライアントに効果のあるオーガナイズテクニックと戦略 ・ クライアントの準備段階を見極める ・ CD状態のクライアントがオーガナイズされた状態を保つための戦略とフォロー ・ まとめ－クライアントのケーススタディ

Copyright © 2011-2018 Japan Association of Life Organizers. All Rights Reserved.

■ADHD分野　（2016年開講）

課題本	ADHD集中できない脳をもつ人たちの本当の困難―理解・支援そして希望へ	http://www.shindan.co.jp/books/index.php?menu=10&cd=180800&kbn=1
	へんてこな贈り物―誤解されやすいあなたに--注意欠陥・多動性障害とのつきあい方	https://www.amazon.co.jp/gp/product/4900828084/
レベル	タイトル	学習の目的
レベル1 (6単位)	Basic ADD (ADDの基礎知識)	本講座では、注意欠陥(多動性)障害(ＡＤＤ)の基礎を学習する。ＡＤＤを抱える者と周囲の者が直面する特徴を説明し生活面(オーガナイズ面)での問題点についても学ぶ)
	Normalizing ADD （ADDのノーマル化）	• ＡＤＤ患者を扱う医療専門家の間で、ＡＤＤへの見解が大きく食い違う。専門家の中には、ＡＤＤは障害ではなく、異なる脳あるいは思考様式だという信念を持つ者もいる • ＡＤＨＤの診断基準を満していても、「自分に合った暮らし」を作り出し、幸せに暮らしている人々がいる • オーガナイザーが、ＡＤＤクライアントが持つ強みを見つけたり、困難な状況をノーマル化することは、クライアントの成功を後押しするだけではない。クライアントをさらに前進させ、「自分に合った暮らし」を作り出すお手伝いがもっとしやすくなるなど、オーガナイザーにも有益である。 • ＡＤＤ患者のためのノーマル化のリソース
	Coaching ADD （ADDにおけるコーチング）	本講座では ADD の注意散漫性と、それが ADD のクライアントに与える多大な影響について検証する。受講者は、オーガナイズの過程で起こり得る、注意散漫性の悪化について学ぶ。さらに、注意散漫となりやすいクライアントが影響を受ける要因を私達が認識しておくことで、クライアントが注意散漫となる環境や精神状態を落ち着かせ、軽減する手段や方法を提供することができる。
	ADHDの成人クライアントと作業をする際に最も重要なオーガナイザーのスキルと戦略	正式に診断を受けているケース、または自己診断のみのケースに関わらず、ADHD は慢性的に片付けられない状態に大きく関与しています。ADHD を未治療で放置すると、生涯的な影響を及ぼします。成人の場合は、金銭管理、人間関係、社会とのつながり、学業、仕事における生産性、家事や家計、オーガナイズ、睡眠やエネルギー、記憶力など、様々なことに支障が出ます。ADHD の成人が自分自身を理解し、本人が納得できる実践的なオーガナイズ方法を用いて、取り組むよう努力すれば、生活の質は向上します。CD（慢性的に片付けられない状態）および ADHD 特有の症状と対処方法を学んだプロのオーガナイザーと共に取り組むことにより、大きな効果が表れます。
	中高年の人生における変化とオーガナイザーに必要な手法	•変化・移行の「レンズ」を用い、人生における変化・移行の時期にいるクライアントは、オーガナイズを行う際に何が違うのかを明確にする • 実践的な手法を見つける－アセスメント段階、クライアントが自分のアカウンタビリティ（説明責任）を構築する、人生における次の一章を定義できれば、人生の移行期は終了し、クライアントは前進する • 移行期のクライアントとの作業に必要な作業を特定する
	Creating an Organized Life with ADHD: Focusing Inside→Out ～ADHDのためのオーガナイズされた暮らし　インサイド→アウト	このプログラムの参加者は、以下を学習します。 (1) ADHD のクライアントの時間やタスクにおける概念についての理解 (2) クライアントの意思決定および優先順位設定を手助けする方法 (3) ADHD のクライアントに有効な、新しい手法によるスキルの拡大

Copyright © 2011-2018 Japan Association of Life Organizers. All Rights Reserved.

■ADHD分野　（2016年開講）

レベル	タイトル	学習の目的
レベル2 (6単位)	Tales of Executive Function 　～脳の実行機能（EF、エグゼクティブ・ファンクション）について	脳について、脳にある２つのシステム（大脳辺縁系・実行機能）について学ぶ
	Life Transition Adults ADHD　生活の変化がADHDの成人に与える影響とその対策（LT-260）	▪ マインドフルネスな瞑想をクライアントと用いる方法を学ぶ ▪ 脳の実行機能およびADHDがクライアントの進捗に影響を与えているのはどのような時か、見極める ▪ オープンエンドの、クライアントの意欲を高めるような質問の方法を理解する ▪ ADHDのクライアントが体系を増やし責任を負うことの有用性を学ぶ ▪ ADHDの成人において、ストレスや物事の先延ばしが、生活の変化によっていかに引き起こされるかについて、より良く理解する
	It's About Time　はじめましょう！ADHDクライアントの時間管理、タスク管理のサポート、才能を生かす(ADD-530)	• ADHD クライアントの時間管理に関する特有の課題を学びます。 • 時間管理において、ADHD クライアントとより効果的に関わる方法について戦略的に学習します。 • 時間管理に関しての ADHD クライアントが陥りがちな共通の落とし穴をクライアント自ら特定し、それらを避けられるよう手助けする方法について学びます。
	ADHD Strategies for Memory, Remembering and Reminders ～ADHDクライアントのための記憶力戦略　想起力とリマインダー効果	• 脳の実行機能について学ぶ • ADHDタイプの脳を持つ人々におけるワーキングメモリ/短期記憶の弱点について認知する • 記憶力の問題を補うリマインダー効果を知る • ADHDの人の成功を導く、重要な概念と戦略を学ぶ
	ADHD Strategies for Self Control and Self Activation　ADHDクライアントのための戦略～自制力と起動力	• 感情のコントロールおよび起動力の弱さが原因となるADHDの脳タイプに関連した困難や欠点を認識する • ADHDの人が激しい感情を出しているときの自分の役割や、彼らの反応について学ぶ • 起動力となる内部からのプレッシャーおよび外部からのプレッシャーを区別する • ADHDの人が上手く暮らすために重要なコンセプトと戦略を学ぶ • 過去の失敗によって、いかに努力を怠ったり、物事を避けるようになるかをさらに詳しく理解する
	Motivating a child with ADHD（SLS350）→著作権許諾後翻訳予定	

Copyright © 2011-2018 Japan Association of Life Organizers. All Rights Reserved.

■Hoarding分野　（2017年開講）

課題本	片付けられない自分が気になるあなたへためこみ症のセルフヘルプ・ワークブック	http://kongoshuppan.co.jp/dm/1570.html
	Digging Out: Helping Your Loved One Manage Clutter, Hoarding, and Compulsive Acquiring （翻訳予定）	https://www.amazon.co.jp/Digging-Out-Hoarding-Compulsive-Acquiring/dp/1572245948
レベル	タイトル	学習の目的
レベル1 (6単位)	ホーディング(溜め込み癖)への理解とビジネスへの影響 ※ADD分野から移行	ホーディング（溜め込み症）の定義 ホーダーと仕事をする 3 つの重要なポイント
	CDクライアントサポート事例（名古屋事例）	片づけられない理由は人によって様々。生きる価値観も人それぞれです。自分の常識の範囲を超えた価値観を持っている方とライフオーガナイザーがどのようにコミュニケーションをとればいいか考え、学ぶプログラムです。
	ホーディング障がい: 併存症および複雑性(HRD-495)	• DSM-5にて用いられている基準に沿ったホーディング障がいの定義 • ステケティーおよびフロストが提唱するホーディング・モデルの理解 • 併存症が意味する定義 • ホーディング障がいとの併存が多く見られる、いくつかの疾患 • ホーディング障がいを悪化させる可能性のある、その他の問題の認識
	見たくない現実を見つめるホーディングが家族に与える影響(HRD-505)	• ホーディング障がいの方に対してどのような心理療法を使用するかを学ぶ • 治療の基本を学ぶ • 心理療法士との協力手法を見極める
	ホーディング障がいの治療 (HRD-500)	1. ホーディング行動が家族にかける負担を幅広く理解する 2. クリーンアップ作戦で家族が直面する 5 つの課題を提示する 3. ホーディング現場で介入する際に重要な3つの要素について説明する
	Basic ホーディング（HRD-100一般向け）	調整中
レベル2 (6単位)	調整中	

■Aging分野　（2018年以降開講予定）

Copyright © 2011-2018 Japan Association of Life Organizers. All Rights Reserved.